

■中国：天津 IGCC、連続運転時間の世界記録を更新

電力専門紙は 2018 年 9 月 23 日、発電大手の華能集团有限公司が運用・管理する天津の石炭ガス化複合発電ユニット（IGCC：Integrated coal Gasification Combined Cycle、26 万 5,000kW）の連続運転時間が従来の世界記録を越え、現在も記録を更新していると報じた。この発電所は政府の国家計画として建設されたもので、2009 年 9 月に着工、2012 年 11 月に世界 6 番目の IGCC として運転を開始した（現在までの発電電力量は累計約 58 億 kWh）。なお、これまでの連続運転時間の世界記録は、常磐共同火力㈱の勿来火力発電所 10 号機（25 万 kW）が持つ 3,917 時間であった。